

第15回「青松賞」懸賞論文審査結果

12月5日、「青松賞」懸賞論文選考委員会が、選考委員として、齋藤人文学部長・渡辺法学部長・澤村経済学部長・高木人文・法・経済学部同窓会長・近藤事務局長で開催され、以下の通りの選考結果となりましたのでお知らせいたします。応募数は6件でした。応募の内訳は、人文学部1件・法学部5件・経済学部0件でした。

優秀賞 今回、残念ながら受賞に値する応募作品は有りませんでした。

奨励賞 熊谷 弘毅 (人文学部1年)

東日本大震災からの復興と2020年東京オリンピック

鈴木 凜 (法学部1年)

「東京オリンピックがもたらすもの」

青山 真吾 (法学部1年)

「東京オリンピックがもたらすもの」

※受賞者は4月のガイダンスにて同窓会から表彰いたしますので、ご出席をお願い致します。詳しくは後日該当者へご連絡致します。

(予告) 第16回「青松」懸賞論文のテーマは

「サイバー空間を考える」 に決定しました。令和2年9月末締め切りです。